

口演発表<2021年12月12日(日)ライブ配信のみ>

| 会場 | 日程 | 時間 | グループ名 | 登録番号 | 発表番号 | 氏名 | 演題名 |
|------|--------|-------------|----------------------------|------|--------|--------|--|
| A 会場 | 12月12日 | 9:50~10:50 | 実践研究 「公認心理師の役割」 | 1052 | 0-1-01 | 圖子田 優子 | 海外在留邦人のメンタルヘルス支援において心理師に求められること —インドネシアとタイにおけるボランティア組織の取り組みから— |
| | | | | 1004 | 0-1-02 | 小松 光友 | 脳性まひセンターにおける公認心理師の職務と役割 |
| | | | | 1067 | 0-1-03 | 前田 麻更 | 集団療法に繋ぐ橋渡しとしてのセラピストの役割についての考察 |
| A 会場 | 12月12日 | 11:00~12:00 | 実践研究 「公認心理師の養成」 | 1018 | 0-2-01 | 川崎 隆 | 学生は心理演習を通じてどのように成長するのか—価値に即した行動と帰属感の観点から— |
| | | | | 1010 | 0-2-02 | 笹森 千佳歩 | 医療機関における公認心理師実習について -医療実習モデルの一例- |
| | | | | 1023 | 0-2-03 | 武田 朋昭 | 精神科病院公認心理師が実施した「高校生インターンシップ」の効果と課題 |
| A 会場 | 12月12日 | 13:00~14:00 | 実践研究 「多様な心理支援活動」 | 1050 | 0-3-01 | 永由 道洋 | ひきこもり・精神障害者への心理的支援の必要性と訓練プログラム |
| | | | | 1017 | 0-3-02 | 小松 藍生 | 公認心理師と塾講師のアプローチを併用した新・学習指導法の考案 ～幼児から大学受験、療育にかけての包括的方法を目指して～ |
| | | | | 1034 | 0-3-03 | 白井 明美 | 医療保健福祉の大学発信によるグリーフサポートの試み |
| A 会場 | 12月12日 | 14:10~15:10 | 実践研究 「摂食障害」 | 1001 | 0-4-01 | 望月 洋介 | ピアサポーターと協働したグループの効果その① —リフレクティングを応用したサポートグループ— |
| | | | | 1011 | 0-4-02 | 磯部 智代 | ピアサポーターと協働したグループの効果その② —リフレクティングを応用したサポートグループ— |
| | | | | 1036 | 0-4-03 | 藤川 志つ子 | 摂食に課題を持つ子どもの保護者への心理支援の取り組み ～地域の歯科医院に公認心理師がかかわることの意味～ |
| A 会場 | 12月12日 | 15:20~16:20 | 調査・実験研究 「公認心理師に関する調査研究」 | 1037 | 0-5-01 | 尾崎 翔一 | 今後の公認心理師制度に対する意見と要望の分類報告 —全国調査時の自由記載のデータ分析を中心に— |
| | | | | 1040 | 0-5-02 | 願興寺 礼子 | 公認心理師科目「心理実習」受講生の意識変容と成長過程・理解の深まりに関する研究①—実習前の受講生を対象としたインタビュー調査の分析— |
| A 会場 | 12月12日 | 16:30~17:30 | 実践/調査・実験 「トラウマ・依存症」 | 1049 | 0-6-01 | 河西 有奈 | アディクション臨床において、心理療法はどうか力を発揮できるか —診療所における心理面接の分析と、専門医による有用性の評価から— |
| | | | | 1029 | 0-6-02 | 香取 早苗 | 小・中学校でいじめ被害も加害も経験した成人女性の心理プロセス —回顧法によるインタビュー調査から— |
| | | | | 1063 | 0-6-03 | 片本 恵利 | 沖縄DARC開設の経緯とユタとのかかわりについてのインタビュー調査(中間報告) |

| 会場 | 日程 | 時間 | グループ名 | 登録番号 | 発表番号 | 氏名 | 演題名 |
|------|--------|-------------|------------------------------|------|---------|-----------|---|
| B 会場 | 12月12日 | 9:50~10:50 | 実践/調査・実験 「ゲーム障害」 | 1065 | O-7-01 | 金田一 賢顕 | 10代ネット・ゲーム障害にて、なぜ、周囲に陰性感情が生じてしまうのか？ —家族間の感情に対する心理的機序への理論的仮説構築の試み— |
| | | | | 1032 | O-7-02 | 水國 照充 | 中学生集団を対象としたゲームプレイの実態把握と依存に関する縦断的研究 |
| | | | | 1026 | O-7-03 | 橋本 久美 | 人狼ゲームにおける「嘘」発言時の脳波の変化について |
| B 会場 | 12月12日 | 11:00~12:00 | 実践研究 「子ども臨床」 | 1071 | O-8-01 | 松村 友宇子 | 障害児通所支援領域における心理支援 |
| | | | | 1047 | O-8-02 | 小泉 慎也 | 当院小児科で実施した心理検査の傾向 |
| | | | | 1007 | O-8-03 | 赤嶺 遼太郎 | 小児科における心理支援に関する報告 |
| B 会場 | 12月12日 | 13:00~14:00 | 実践研究 「学校臨床」 | 1053 | O-9-01 | 大澤 功 | マルチトリートメントの可能性のある子どもと家庭の理解 ～地域巡回活動における園・学校への公認心理師からの理解推進の視点の提供～ |
| | | | | 1002 | O-9-02 | 佐藤 裕樹 | 知的障害特別支援学校高等部における自尊感情の育成 |
| | | | | 1021 | O-9-03 | 榊原 康夫 | 公立中学校長の公認心理師資格の活かし方 ～校内ケース会を中心に～ |
| B 会場 | 12月12日 | 14:10~15:10 | 調査・実験研究 「大学生/青年期に関する調査研究」 | 1062 | O-10-01 | 吉村 道孝 | 大学生に対する新型コロナワクチン接種に関するリスクコミュニケーション教育の試み |
| | | | | 1015 | O-10-02 | 古田 克利 | 大学キャリアセンターにおけるマイクロアグレッションと共感的態度知覚の関係 —視点としての自己の調整効果に着目して— |
| | | | | 1069 | O-10-03 | 坂本 憲治 | 日本人青年の「将来の希望」に関する探索的研究 —主観的希望とその理由、未来への時間的態度に着目して— |
| B 会場 | 12月12日 | 15:20~16:20 | 実践研究 「COVID-19心理支援」 | 1056 | O-11-01 | 大山 寧寧 | 新型コロナウイルス感染症拡大下における総合病院職員の支援体制構築と展開 |
| | | | | 1009 | O-11-02 | 大植 崇 | 大学生のCOVID-19パンデミック時の自粛に伴う孤独感とメンタルヘルス不調に対するiCBT(internet-based CBT)の効果 |
| | | | | 1039 | O-11-03 | 周 彬 | 精神科病院におけるクラスター発生時の公認心理師の動き |
| B 会場 | 12月12日 | 16:30~17:30 | 実践研究 「職場メンタルヘルス支援」 | 1058 | O-12-01 | 割澤 靖子 | 心理職が組織に関わるということ その1 —Withコロナ時代の企業におけるメンタルヘルスケア— |
| | | | | 1057 | O-12-02 | 丸山 由香子 | 心理職が組織に関わるということ その2 —若手海上社員の支援体制構築の試み— |
| | | | | 1028 | O-12-03 | 清瀬(竹本) 千彰 | 勤労者メンタルヘルス不調への多面的評価の試み |
| C 会場 | 12月12日 | 9:50~10:50 | 実践・調査・実験 「多職種連携」 | 1066 | O-13-01 | 藤澤 美穂 | 災害支援者支援における多職種・超職種連携を考える |
| | | | | 1060 | O-13-02 | 野畑 美保 | 大学病院における復職支援対策の現状と課題 ～多職種連携での産業心理職(公認心理師)の役割についての考察～ |
| | | | | 1000 | O-13-03 | 津村 麻紀 | 乳がん治療後の適応障害、さらに両親のがん発症を経て社会復帰したAYA世代女性の心理療法事例の検討 |